



公益社団法人 東京のあすを創る協会

2019 都民フォーラム「地域活動は、今」

2019年11月20日(水) 午後2時 東京都教職員研修センター 視聴覚ホール

- 1 開会の挨拶 会長:大原正行
- 2 地域を取り巻く環境の変化について 事務局長:藤本龍夫
- 3 地域活動の実践について
 - ① カタクリの会 会長:磯崎正
 - ② 国分寺市高木町自治会 前自治会長:櫻井幹三
 - ③ 真光寺川を清流にする会 代表:山本隆治
- 4 抱える課題と今後の展望について 自由討論、質疑応答
- 5 閉会の挨拶 副会長:田丸せつ子



○カタクリの会 会長: 磯崎 正

カタクリの会は、ウォーキング・ハイキング及び各種のクラブ活動を通じて会員同志の心と体の健康を増進する会です。平成11年発足以来20年を迎え、300回を超えるウォーキング・ハイキングの会を実施してきました。安全・安心を旨とした徹底した事前調査を行い、心と体の健康増進に寄与するとともに、企画運営への積極的な参加は、やりがい、ひいては生きがいをも提供してくれています。また、毎月発行している会報も20年間継続し、245号に達しています。

○国分寺市高木町自治会 前自治会長: 櫻井幹三

昭和53年に起きた宮城県沖地震によるブロック塀倒壊による死傷事故を契機に、自治会で町内のブロック塀を見直すことから防災まちづくり活動を始め、「へいづくり憲章」を制定し、高く積んだブロック塀をやめ、フェンスや生垣を推奨しています。平成7年には、高木町「まちづくり宣言」を制定し、安全で住みよいまちづくりに向けて活動を続けています。これらの取り組みに対して、平成8年に「ふるさとづくり大賞(内閣総理大臣表彰)」を、平成29年に「防災功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しています。

○エコネット町田・真光寺川を清流にする会 代表: 山本隆治

真光寺川は町田市北部の鶴川地区にある全長約5kmの小さな1級河川。「真光寺川を清流にする会」は、真光寺川に清流をよみがえらせ、魚や鳥、ホタルや昆虫が戻り、子ども達の楽しい遊び場になることを願って、毎月第2日曜日に例会を開催。透明度やPH・COD等の定点観測後、オペレーションと称するクリーン作戦(ごみ拾い)を実施しています。近隣の小学校の校外学習、高校のボランティア体験への協力などの活動のほか、毎年夏にはウォークラリー・笹舟レース・水鉄砲・魚捕りなどの川遊びを『真光寺川まつり』として実施しています。



